学校だより 令和７年５月号

文 蔵 小 通 信

さ い た ま 市 立 文 蔵 小 学 校
〒３３６－００２５　さいたま市南区文蔵５－１６―２９
TEL８６３－０７２１　　FAX８３６－１５８３

【文蔵小ホームページ】

「 ４月の頑張りを力に、笑顔でつなぐ５月へ 」

校　長　　丸山　謙一

始業式で子どもたちに「笑顔であいさつ」を呼びかけてから、まもなく１か月が経とうとしています。毎朝、通学路で子どもたちから素敵な笑顔とともに「おはようございます」という言葉が返ってくるたびに、本当に嬉しく感じています。私が伝えたことをしっかりと受け止め、素直に行動に移してくれる子どもたちの姿に、成長の確かな手応えを感じています。ただ、全員が実践できているわけではありません。昨年度の学校運営協議会でも課題として挙げられた「あいさつ」が、子どもたち全員にしっかりと根付き、子どもたちの力で明るく楽しい学校にしていけるよう、引き続き努めてまいります。

さて、この１か月を振り返ると、新しいクラスや友人、先生など、環境の変化に順応しようと、気づかないうちに頑張ってきた子どもたちが多くいるはずです。大人でも、４月は新しい生活で無意識に緊張したり、頑張りすぎたりして、心身の疲労に気づかないことがあります。さらに、大型連休を目標にひたすら頑張った結果、いざ連休を迎えると、疲労が蓄積しすぎて十分にリフレッシュできなかったり、反対に多くのイベントを楽しみすぎて、普段の生活に戻ることに気持ちがついていかなかったりと、いわゆる「五月病」のような状態になってしまう人も少なくありません。子どもたちも同様です。厚生労働省の調査によると、５月は自殺者が最も多いという統計もあります。子どもたちの心と体の健康に細心の注意を払うべきこの時期に、学校と家庭が情報を共有し、一人でも多くの大人が連携して早期発見・早期対応に努めていきたいと考えています。ご心配なことがございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

大型連休中には、ぜひご家庭でお子様とゆっくりと話す時間を作っていただきたいと思います。学校で頑張ってきたことをお子様自身に自覚させることが大切です。そして、この１か月を振り返り、頑張っていることを認め、褒めてあげることで、疲れを癒すとともに自信を高め、これからの意欲へと繋がります。子どもたちのより良い成長には、周囲の大人たちの力が不可欠です。そのために私たち教職員はここにいます。学校では経験できない時間を過ごして心身ともに満たされた子どもたちが、また元気に登校し、「笑顔であいさつ」を交わし合ってくれることを願っています。

子どもたちのより良い成長には、学校と家庭・地域との日頃からの繋がり、すなわち連携・協力・相互理解が重要です。子どもたちを育む大人たちが同じ思いで取り組んでいけるよう、引き続き努めてまいります。また、学校ウェブページに新たに「文蔵っ子 Topics」を開設し、子どもたちの頑張りや楽しい学校生活の様子をお伝えしていきます。ぜひご覧いただき、ご家庭での家族団らんの話題としてもご活用いただければ幸いです。

連休明けには、また全員で「笑顔であいさつ」を交わして明るく楽しく学校生活を再開できることを心より願っています。よい連休をお過ごしください。